

## (5月23日) : VN 指数はさらに下落

VN 指数は3営業日続けての下落となった。

VN 指数は0.11%下落し、982.71ポイントで取引を終えた。153銘柄が下落したのに対し、129銘柄が上昇した。多くの取引時間帯で下落トレンドが続いたが、引けにかけてわずかに反発した。

バオベト証券によると、流動性は過去20営業日平均よりわずかに低かった。975-980ポイント付近では売り物が減っており、つまりは市場の短期的な回復に期待が持てると報じた。

出来高は1億6000万株で、売買代金にして4.3兆ドンが取り引きされた。出来高は9%下落したが、売買代金は10%ほど上昇した。

相対取引ではドンビンコムリテール (VRE) が3260万株 (1.1兆ドン)、エクシムバンク (EIB) が630万株、1160億ドンほど取引された。

VRE の相対取引は株価には好影響を与えることはなく、1.5%下落の35,250ドンで取引を終えた。

VRE とテクコムバンク (TCB) は市場で多くの株数が取り引きされた銘柄で、それぞれ出来高が168万株と137万株であった。TCBは0.2%下落し23,650ドンで取引を終えた。

石油ガスセクターの株は大きく売られ、多くの銘柄が下落した。ペトロベトナムドリリング (PVD) は1%ほど下落し20,600ドンだったが、出来高は1070万株で2006年に上場来の記録的な水準であった。

一方、VN 指数で注目を集めたのはペトロリメックス (PLX) (1.8%高)、フーニョアンジュエリー (PNJ) (2%高)、モバイルワールドインベストメント (MWG) (0.7%高)、ベトコムバンク (VCB) (0.6%高) などであった。

FLC ファロス建設 (ROS) は 5.1%下落し 30,000 ドンで取引を終え、出来高は 660 マン株であった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.16%ほど上昇し 106.3 ポイントで取引を終えた。出来高で 43%下落し 3050 万株、売買代金で 33%下落し 4350 億ドンであった。

ホーチミン市場とは対照的に、原油関連セクターが好調であった。ペトロベトナムコーティング (PVB) は 2%上昇し 20,000 ドン、ペトロベトナムサービス (PVS) は 8.2%上昇し 24,600 ドンまで上昇幅を拡大した。出来高も大きく、779 万株が取引された。

アジアコマーシャル銀行 (ACB)、ビコストーン (VCS)、PVI ホールディングス (PVI)、タスコ (HUT) などの銘柄は下落して取引を終えた。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。